
からふるぎあちゅぎあちゅ！R2
HAPPY WATER*2008 / For Adult Only!

「う…っあ…出す、ぞ…カレン…っ！」
「あっ♡早くキてぇ…っ♡せーしっ♡せーしいっぱいナカに出してぇ…っ♡」
ビクッ
ビクッ
どくっ
「…っく…あ…っ」
「あンっ♡やっ…んあぁっ♡私もイっちゃうぅ…っ♡」
どくっ
はっ
「やん…っ♡あ…っ♡スゴ…溢れ…てるぅ…♡もう…出しすぎ…っ♡」
「…っ…ナカに出せと言ったのはお前だろう…」
はぁっ
「あ…は…♡そう、だけど…ルルーシュて…やっぱり変態…よね…っ」
こんな格好させるし…




「うでちょっとぉー！こんな…
どうして縛るのよぉ…っ
「まぁ…拘束…というか
陵辱プレイ…だな
「プレイーっ…って言うか
…痛…い…ってば…っ！
「だがこういうのも
嫌いじゃないだろう？
お前はマゾだからな…
「だっ…誰がマゾ…あっ…あぁんっ♡
「ほら そんな嬌声を出して…
もう反応しているじゃないか
「やっ…あ♡何で…こんな…あっ♡
痛い、のにぃ…気持ち…イイ…っ♡
ぐりっ
ぎゅううぅっ

びくんっ

「それとも…こっちの方が良いか？
「ひっあ…っ♡やぁっ♡ちくび…いっ
硬いので…擦られて…っ♡
あンっ…っ♡やっ♡…あっ♡あぁ
これ以上いじっちゃ…らめ…っ♡
「そんな声で言われても
説得力はないな…っ…
「だって…っ♡だって、え…♡
ちくび…気持ちイイよぉ…っ

くりっ

くりっ

ぎゅっ

ぎゅむうっ



「…っ…出る…っ
「あっ…？あンッ♡ぁ…らめぇっ
ちくび、いじったら私も…っ
イっちゃ…っあああっ♡
「あ…ぁ…♡は…ぁ…凄い…
熱いの…いっぱい…っ
「はぁっ…何だ、お前もイったのか？
…やっぱり…いやらしいな…
びゅくんっ
「…ルルーシュだってこんな
ヘンなプレイでこーーんなに
出しちゃうんだから…
…いやらしい変態…じゃない…♡
どぷっ
どぴゅっ
どっぷ


「…って今度はこんな…ルルーシュの変態っ!」
「形がくっきりわかるくらいに
どろどろに濡らしているくせに?」
「こう…これは…紐が食い込んで
痛い、から…っあ♡」
「わかったわかった…
すぐに犯してやるから」
「えっ♡…って、そうじゃなくて…
もおっ…ばかあぁーーっ!」
どろっ


「そんなに力入れてたら
挿入らないぞ?」
「でも…その…」
「…怖い?」
「…ちょっと、だけ」
「だーいじょうぶだって!
…ゆっくりするから、な?」
ぎゅっ

「んーーっ！ひっ…あ…あっ
「うっ…わ…何だコレ…っ
凄い…締め付けられ、てっ！
「んんっーや…あっ…痛ぁ…っ
ジノぉ…もっとゆっくり…っ！
「ごめんっ…アーニャ…っく…
気持ち良すぎて…っ

ギュうっうっうっ

「そーんなっ、あーんっ…あっ！
腰…揺らしちゃ…らめ…っ
「うっわ…ダメ、だっ！
ごめん!!腰、止められない…
「んく…っ！は…っあ…う…

ぱちゅっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ

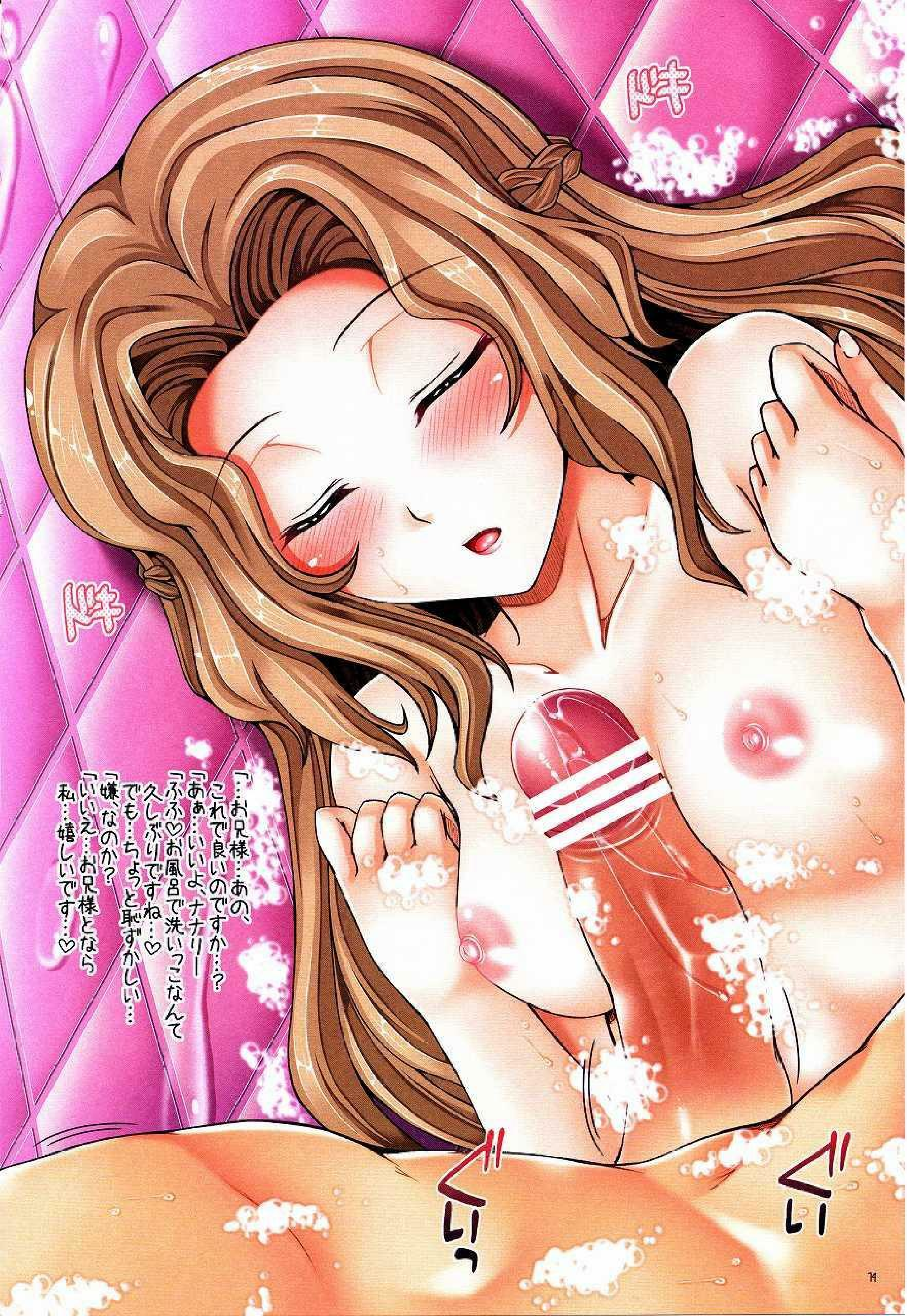
「あんっ！あ…っふあぁ…っ！
ジノ…もう…らめぇっ！
「んっ…もうちょっと、だって…
も、イク…から…っく…！
「んっ！あ…あああああっ！

ビクッ
ビクビクッ

「はっあ…ごめんな、アーニャ…
ゆっくりするって言ったのに
「……いい……ジノ、だもの
「んー…それは良い意味か
悪い意味なのか…
どっちなんだろうなぁ…


「え…っと…アーニャ…
何してるんだ…？
「…撮影
「まさか…ブログに載せるとか
言わないよな…
「記録…してるだけ…
凄い、いっぱい…出てる…
「ホント…好きだね―…
どろっ


「んっ♡ぷぁ…っ♡
ね…気持ちイイ？
「あぁ…良いよ…っ
「ん…嬉し…っ♡もっと
よくしてあげるね…♡
「…っ！シャーリー…っ
「ふふ♡えっちな声…いっぱい
聞かせて欲しいな…
ちゅ♡
ぬちゅ
ぬぢゅッ


ドキ
ドキ
「…お兄様…あの、
これで良いのですか…？
「あぁ…いいよ、ナナリー
「ふふ♡お風呂で洗いっこなんて
久しぶりですね…♡
でも…ちょっと恥ずかしい…
「嫌、なのか？
「いいえ…お兄様となら
私…嬉しいです…♡
ぐいっ
ぐい


「お兄様…これは？
熱くて硬くて…大きい…
「これを…ナナリーの手で
洗って欲しいんだ
「えっと…こう、ですか？
「…っ！そう、だ…身体と手で
擦りながら…ゆっくり、な…っ
《あ…これはきっと…お兄様の…
ずりゅっ
ずりゅ
ずりゅっ


「んっ♡…ふ…あっ…あン…♡
ほら…ぁ…挿入ってくぅ…っ♡」
「会長…こんな、事…っ!」
「あっ♡は…あぁ…っ♡
凄い…奥…っ…届いてるぅ…♡」
「か…会長…っ」
「いいから…ぁ…っ♡
ルルーシュは黙ってそのまま…
じっとしてなさい…ん…♡」
「しかし…っ…く…」
「私も…こんな格好してるんだしぃ…
たっぷり…犯してあげる…っ♡」
ずっ
ずんっ
ずぷっ


「あっ♡あぁん…っ
やっ…っ♡…コレ、スゴ…おっ♡
気持ち…良いよぉ…っん♡
「か…いちょ…っ!
そ、んな…激しく動いたら…っ
「何…よぉ…っ♡まさかもう
射精そうだなんて…っん♡
言わない…わよね…?
「…っく…あ…
「私が…っぁ♡イクまで…
我慢…しなさいよ…おっ♡
男の子、でしょ…っ?
「そんな事言われても…っ
「あっ♡はぁン…っ♡
もうちょっと…だから…ぁ
はぁっ
あっ
じゅぷっ
はぁっ
むにゅっ
じゅぷっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
じゅぷっ

「あっ…らめぇぇ…っ
イキそぉ…っ♡イクぅっ♡
「俺も、もう…っ
「良いよ…ナカに射精してっ♡
膣出しで、イカせてぇっ…♡
イクの…イッちゃう…っあああぁっ♡
「…っ…はぁ…っ
「あ…出てるぅっ…♡出されちゃってる…
ルルーシュの…せーしぃ…っ
「ふふ…こんないっぱい出されたら…
孕んじゃうかも…ね…♡

びくんっ
びくっ
びくっ
びゅくっ
びゅくっ
どぴゅっ

「ほら、天子様…これが
殿方の性器ですわ
「凄く…大きいのですね…
「んっ…♡ちゅ♡ちゅ…うん♡
こうやって、咥えたり擦ったり
して差し上げると…うん♡
「あっ…また大きく…

「んっ♡旦那様には…このように
ご奉仕して差し上げるのが
妻の役目…だそうですよ♡
「そう…なのですか…?
「こうすると…とても気持ちが
良くなって頂けるんですって…
ね?ゼロ様…♡

ドキドキドキ
ちゅ♡
ちゅぱっ
ふんっ♡


「さぁ、天子様もどうぞ♡
「えっ…私も？
「私と一緒に練習しませんこと？
「そう、ですね…
貴女と一緒なら…
「んく…っ♡…んっ♡
「そう、擦って…先を舐めて…
「んっ…おおひ、ふて…
ふわえられまふぇ…ん…っ
「咥えられなくても、舌や指で
刺激して差し上げれば良いのですよ
「んぷ…♡ふぁ…うん…こう…？
「お上手ですわ、天子様…♡
くちゅ
しゅっ
ちゅぱっ
しゅっ

「きゃっ！…何…っ？
「んっ♡は…ぁ…凄いですわゼロ様…
こんなにたくさん…♡
天子様、これは『せーし』と言うのですよ
「せー…し？
「はい♡凄く気持ち良くなると
出てくるそうですわ…

びゅくっ

びくっ

ぴくぴくぴくっ

「神楽耶様…何だか私…
胸がどきどきしてます…
「私も胸が高鳴って熱くって…
ゼロ様？もっと練習しても
宜しいですわよね…？

ドクーンッ


にゅぶ
にゅぽ
ぞくっ
「っ…また後ろで…っ
「こっちの方が感じて
いるじゃないか
「違うっ…お、お前の趣味
だろうっ…うん♡
ぞく
「ほら 出すぞ…っ!
「くっ…う♡ぁ…
また…ナカに…っ♡
はぁっ
はぁっ
「は…あっ…お前は本当に
尻が好きだな…ルルーシュ…
「…違うな
「ふ…っ…じゃあお前が
したいことは何なんだ?
私に…してみろ…っ
ゴプッ
どぴゅっ
どぴゅっ
どぴゅっ
どぴゅっ
ぬぽっ

「ふ…ん…何だ、ルルーシュ…
お前、私にこんな水着を
着せたかったのか…？
やはりいやらしい男だな…
「黙れ、魔女…お前が挑発
したんだろう？
「構わんさ、別に…お前が
どんな趣向でも…
私を良くしてくれるなら、な

ぐいっ

ぬちゅっ

ぬちゅっ

「あ…っ♡挿入って…ぅあっ♡
お…っい、ルル…シュ…っ
そんなイキナリ…激し、いっ♡

「こうされるのが良いだろう？
激しく突かれて犯されるのが…っ

「あっ♡あ…うっ♡は…あんっ♡
だが…っ…この体位は…あっ
深すぎ、て…っあ♡ふあっ♡

「違うだろう、C.C.
ちゃんと言えよ…っ

「はっ…♡あんっ♡もっと…
もっとだ、ルルーシュ…うっ♡
激しく…滅茶苦茶に犯せ…っ

「あぁっ…もうイ…くから…っ♡
早くっ…お前も…っ
「くっ…待て、もう少し…だから…っ
「ひあっ♡あっ♡あ…あぁっ♡
も…イクっ♡イッ…くう…っ
イっ…クぅうううううっ♡
「ん…っー…っく…

びくっ

びくんっ

「はぁ…っ…あ…まだこんなに…
どれだけ出せば気が済むんだ…？
「…さぁ、な
「わかったなら今日は
お前が勃たなくなるまで
搾り取ってやるから、な…

びゅくっ


「な…何を考えて…っ
「そんないやらしい水着で生徒を挑発したのは先生でしょう
「違うっ！これはムリヤリ着せられて…っ
「でも承諾したのは先生だ…本当はそのいやらしい躰を皆に見せたかったんじゃないんですか？
「わ…私は…っ
「とにかく責任は取って貰いますよ…先生
「でもこんな…腋でなんて…んっ！
「ははっ 先生の腋…スベスベして気持ち良いですよ…っ
「くっ…この、変態…っ！


「あ…っん！あ…はぁ…っ
「どうしたんですか？先生…
いやらしい喘ぎ声を出して
「違う…くすぐったいだけ…っあ…
「そんな声を出されたら、もう…
くぅ…出る…っ！
「コラ、待っ…あっ…ぁ…
「うあっ…この感触…
凄く良いですよ先生…っ
「あ…こんなに…精液、が…
「まだまだ出し足りないですから
…もっとたくさん…色んな所で
味わわせてあげますよ、先生
「あ…あぁ…
びゅっ
びゅるるっ


「ふふ♡…こぉーんなに出しちゃうなんて…溜まってたの？
「…っは…セシルさん…こんな…ダメです…っ
「ココは素直みたいだけど？
「…っ
「まだ硬いままだし…もっと出せるでしょ？…今度はちゃんと飲んであげるから…ね♡
びくん
びくっ


「ふん…私の脚がどろどろに
なってしまったじゃないか…
こんな行為が良いのか？
「良い…です…っ
「そうか…ではもっと
良い声で啼いて貰おうか
「…っは…あ…先生…っ
「そうだ…せっかく遊んで
やっているのだから…
そうでなくては…な
ぐりゅっ
ドクッ
ドクッ


「いつまで見ているつもりだ…？
何だ？覗きか？良い度胸だな…
「え…うわっ違…っ
「ならさっさと出て行け
…ヤられたいなら別だが…？


「あんっ♡…すごおい…たくさん…
男の子ってホント、おっぱいが
好きよねぇ…やーらしーい♡
「か…いちょ…っ
「はいはい、わかってるって…
…私の胸…もっといっぱい
犯したいんでしょ…？
…好きなだけ、してあげる…♡

「あ…は♡出ちゃった…
手だけでイっちゃうなんて
勿体なくない？
「…会長がいやらしいからですよ…っ
「ふうん…おっぱい見せるだけで
そんな風になっちゃうなら…
もっとスゴイこと…しちゃおっかなぁ…
「…っー！？
「なんてね♡…まだ、だーめ♡
…もうちょっと楽しませてくれたら
考えてあげる♡

ぷるんっ

どくんっっ



:: からふるぎあちゅぎあちゅ！R2 ::
20080817＊HAPPY WATER/樹崎祐里
連絡先＊http://www3.to/happywater
naochu55@nike.eonet.ne.jp
印刷所＊ねこのしっぽ様

= SPECIAL THANKS =
泉くん（構成・彩色手伝い）

■初めましての方もおなじみの方もこんにちは。樹崎祐里です。コードギ○スR2フルカラー本第3弾ですー。

■R2、本編の展開にビクビクしつつ毎週楽しみに観ております。てか毎回終わり方が上手くて、続きが気になって気になって仕方ない！
これ書いてる今は14話が終わった所です…悲しみに暮れる状況に涙しつつ、これからもまだ気の抜けない展開が続くんだろうなぁ…と思うと居てもたってもいられません。や、ホント続きが観たい…！この本が発行してる頃にはまた違う状況になってるのでしょうか。怖いなぁ…

■今回、表紙は夏仕様な水着でまとめてみました。…冬に売るのはしんどい本になるかも…なんて思いつつ…(笑)。水着を考えるのが結構楽しかったのですが、でもあんなえろ仕様の水着って実際には無いよねぇ…なんて思ったり。布の面積が狭すぎる。しかしあれだけの人数を書くのは結構しんどいですね…特に今年の夏は「からまほ！総集編」でも表紙で多人数描き下ろしたので…でもいっぱい描くのは楽しいっ

■それでは、ここまでお付き合いありがとうございましたっ。次もまたお会い出来ることを願いつつー(´・ω・`)ノ☆

2008.07　樹崎祐里。


からふるぎあちゅぎあちゅ！R2
2008Summer*HAPPY WATER Presents
For Adult Only!